

# 令和5年度 障害福祉サービス事業者等 集団指導講習会（個別編）

## 障害児通所支援事業所・障害児入所施設②

横須賀市民生局福祉こども部指導監査課

# 説明する項目

- 1 厚生労働省からの通知について
- 2 定員の遵守について
- 3 サービス提供時間の下限について

## 2 定員の遵守について

## 2－1 定員遵守の原則

- 事業所は、指定基準（※）において、利用定員及び指導訓練室の定員を超えて、児童発達支援、医療型児童発達支援又は放課後等デイサービス（以下「通所支援」という。）の提供を行ってはならないこととされています。
- ※児童福祉法に基づく指定通所支援の事業等の人員、設備及び運営に関する基準（平成24年厚生労働省令第15号）
- 利用定員を超過して障害児に通所支援を行うことは、指定基準を満たさないことになるため、事業所においては、利用定員を超過しないよう、障害児の利用する曜日等の調整をするものとされています。

## 2－2 やむを得ない事情による定員超過

原則として、定員数を超えて児童を受け入れることはできません

**ただし、災害や虐待、障害児の家庭の事情等、やむを得ない事情がある場合は定員を超えることが可能です**

## 2－2 やむを得ない事情による定員超過

**「災害や虐待、障害児の家庭の事情等、やむを得ない事情がある場合」**

とは・・・

- ①障害の特性や病状等のため欠席しがちで、定期的な利用を見込むことが難しい障害児に継続した支援を行う必要がある場合
- ②障害児の家庭の状況や、地域資源の状況等から、当該事業所での受け入れをしないと、障害児の福祉を損ねることとなる場合

## 2－2 やむを得ない事情による定員超過

【令和3年度障害福祉サービス等報酬改定等に関するQ & A VOL.4 問28より抜粋】

○定員超過は、指定基準において「災害、虐待その他のやむを得ない事情がある場合」に可能としているが、以下のような理由も「やむを得ない事情」として認められるのか。

(答) いずれの場合も、「やむを得ない事情」があるものとして差し支えない。

ア 障害の特性や病状等のため欠席しがちで、定期的な利用を見込むことが難しい障害児に継続した支援を行う必要がある場合。

(答)

→アのようなケースについては、利用人数が恒常的に利用定員を超えている状態でなければ、速やかに是正を図る必要はない。

## 2－2 やむを得ない事情による定員超過

【令和3年度障害福祉サービス等報酬改定等に関するQ & A VOL. 4 問28より抜粋】

○定員超過は、指定基準において「災害、虐待その他のやむを得ない事情がある場合」に可能としているが、以下のような理由も「やむを得ない事情」として認められるのか。

イ 障害児の家庭の状況や、地域資源の状況等から、当該事業所での受け入れをしないと、障害児の福祉を損ねることとなる場合。

(答)

→イのようなケースについては、既存の利用者が利用をやめる際に、利用人数の調整を行うなどの方法で是正を図れば足りるものとする。



## 2－2 やむを得ない事情による定員超過

**現に定員超過が生じている事業所においては、その理由が適正なものであるか、今一度ご確認ください**

## 2－2 やむを得ない事情による定員超過

**定員超過が生じている事業所においては、定員超過利用減算を行っていただく場合があります。**

**定員超過利用減算に関する詳細については下記サイトをご確認ください。**

[https://www.rakuraku.or.jp/shienhi/library/L\\_Result2.asp?category=41&to\\_pid=14](https://www.rakuraku.or.jp/shienhi/library/L_Result2.asp?category=41&to_pid=14)

障害福祉情報サービスかながわ

＞ 5. 横須賀市からのお知らせ

＞ 1. 横須賀市からのお知らせ

- ＞ ・ 【市事務連絡】 障害児通所支援における定員超過利用減算の取扱いについて
- ・ 障害児通所支援における定員超過利用減算の取扱いについて

## 2－3 その他

- 事業所の利用定員数を増加する場合  
→指定変更申請を行ってください。
- 指定変更の場合は、変更希望月の前々月末日までに、郵送にて必要書類を提出してください。

ご視聴いただきありがとうございました。